

水田用除草機の実演会を開催

～水稲の有機栽培における雑草対策の確立に向けて～

夷隅農業事務所改良普及課 令和元年6月7日発

いすみ市の環境保全型農業連絡部会では、5月17日に乗用型水田用除草機の実演会を開催したところ、生産者及び関係機関29名の参加がありました。部会が取り組んでいる水稲の有機栽培では、除草剤等の化学合成農薬を使用しないため、雑草対策が非常に重要な課題であり、今後、規模拡大を図るためには、機械除草の導入が必須と考え、実演会の開催に至りました。当日は、機械メーカーから除草機の性能や操作方法の説明を受けた後、除草作業を見学しました。参加した生産者から、「大掛かりな機械作業だったので、稲の傷みが心配だったが少なくて驚いた、除草もきちんとできているようだ。」との感想があり、機械除草に高い関心が伺えました。

夷隅農業事務所では、今後も水稲の有機栽培の生産拡大に向けて、雑草対策を始めとする技術改善を支援していきます。



除草機について説明を受ける生産者



実演会の様子